

## 会議録

会議の名称	社会教育委員の会議（2月定例会）会議録
開催日時	平成28年2月15日（月）14時00分から16時00分まで
開催場所	保谷庁舎3階 会議室
出席者	委員：須永議長、内田副議長、川崎委員、木下委員、沼本委員、服部委員、原委員、原田委員、古家委員、森田委員、矢野委員 （欠席）岩崎委員、山田委員 事務局：岡本課長、岡本係長、神田主査、
議題	(1) 社会教育委員研修会について (2) 全国社会教育委員連合の組織存続のための緊急提案について (3) 今後の活動について (4) 報告 その他 ①合築複合化基本プラン策定懇談会（2/4）の報告
配布資料	配布資料1 組織存続の緊急提案について 配布資料2 平成27年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会 パネルディスカッション記録原稿（案）28.2.10 配布資料3 平成28年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会統一テーマ （案） ○西東京市合築複合化基本プラン策定に向けた提言 （西東京市合築複合化基本プラン策定懇談会・平成28年2月） ○図書館だより 第60号 ○社教連会報 No.78号
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>○平成28年1月定例会議の会議録について、1か所訂正後承認する。</p> <p><b>（1）委員研修会について</b>          ※事務局より研修会の概要について説明。          ・講師には、前回会議で希望のあった町田市の藺田社会教育委員にお願いする。          ・公民館運営審議会委員、図書館協議会委員、関係職員へも参加を呼びかける。          ・今回の会議で内容について決めていただいて、先生にお伝えする予定。          ・先生からは、事前に質問等をいただいて、それにお答えしながら、参加者も交えて意見交換をしてはどうかという案をいただいている。</p> <p>○議長：研修会の内容について、ご意見を伺いたい。</p> <p><b>【主な意見】</b>          ○委員：教育と学習の違いや社会教育と生涯学習等について図書館協議会委員や公民館運営審議会委員の方たちと一緒にもう一度再確認できるよう、藺田先生の視点で、わかり</p>	

やすく話していただけたらと思う。

- 委員：藺田先生は「地域社会が壊れている」とよく言われるが、どのように社会教育委員としての関わり方を持てばよいかお話し頂きたい。
- 委員：地域が壊れているとか、劣化しているとかいろいろな形で言われるが、昔を懐かしんでも仕方がない。今何をするのかという議論をしたい。
- 委員：教え育てるといふ教育の元々のところを、もう一度見直す必要があるように感じている。
- 委員：問題点の整理指摘だけではなく、次に具体的にどうしていけばいいのか、その辺りについて先生とお話したい。
- 委員：地域の中で子どもも青年も、勤労者も高齢者もばらばらで、不安な未来を抱え、どうしていいかわからない状況にあるのだろう。その状況についてみんなで考え、考えた解決策を提案したり、実践することでまた新しい問題を発見する。これが循環型の学習ではないかと思う。私たちは地域が壊れているという現実を深刻に受け止め、そこから新しい社会教育を作り直さなくてはいけないのだろう。
- 委員：自治体によっては、自治会が沢山あるという話を聞くが、プライバシーの問題等それに伴う大変さもある。現代の教育を受けた今の人達が作る地域社会は、昔が良かったという話では進まない。今の新しい人達を巻き込む形で考えたい。
- 委員：新しい地域社会がどういうものか聞いてみたい。
- 委員：昔を振り返るのではなく、新しい形で、社会教育として何をやっていくかという事だろう。
- 委員：町田市で実践されていることを聞いてみたい。
- 委員：先生の意見だけをお聴きするのではなく、私たちの意見に対して、どういう答えが返ってくるか、自分たちの考え方の確認や修正していく作業ができる研修会になればよいと思う。
- 議長：今回出た意見を先生にお伝えする。

#### 【研修会概要】

- ・日 時：3月7日（月）午後2時から午後4時
- ・場 所：4階研修室
- ・講 師：藺田碩哉（町田市生涯学習審議会会長）
- ・参加予定：須永議長、内田副議長、川崎委員、木下委員、原田委員、服部委員、原委員、森田委員、矢野委員

#### 【当日の役割分担等】

- ・挨拶：須永議長
- ・司会進行：内田副議長
- ・集合：午後1時30分

#### （2）全国社会教育委員連合の組織存続のための緊急提案について

※事務局より配布資料1「組織存続の緊急提案について」に添って説明。

- ・3月4日に（一社）全国社会教育委員連合の総会があり、そこで意見を求められている。
  - ・都市社連協の意見を取りまとめるため、各市町に緊急提案についての意見提出の依頼しているところである。
- 議長：この件については、交流大会の中で金藤先生からもお話しを伺った。2月18日

の都市社連協の理事会で西東京市の意見を報告したいので、みなさんの意見を伺う。

**【主な意見】**

- 委員：全国組織は無いと困る。またゼロから作るのは大変だろう。組織存続の意味はあると思う。
- 委員：現行のように都道府県または政令指定都市単位に結成された社会教育委員の団体を正会員にするとしても、正会員に加えて個人会員制度を創設すれば、社会教育委員一人ひとりが参加しているという自覚を持てるのではないか。
- 委員：活動の内容、決算内容の透明性が示されれば、存続についても考えやすい。
- 委員：全国組織としての存立意義がどこまで機能しているか、それを提示していただかないと判断できない。また、事業収支も、必要な事業なのかどうかという見直しも必要だと考える。判断する情報が十分ではないように思う。
- 委員：提案は現状を基にしているが、社会教育の考え方もこれから変わって来るし、先の事も見通しているのか、これを読むだけではわからない。
- 委員：前向きな提案が欲しい。
- 委員：当面の組織の維持するために、この提案は良いと思うが、寄付をする賛助会員は個人の意思、意見は反映出来ない。もし、こういう形にするのであれば、個人会員制度を設けて、個人会員の意見も反映できる場を作る運営形態があると良い。
- 委員：社会教育委員の現場の声が伝わるような組織にしてもらいたい。
- 議長：今回出された意見を集約し、西東京市の意見とさせて頂く。

**(3) 今後の活動について**

**①記録集の編集作業について**

- 事務局：岩崎委員に交流大会原稿を配布資料2「平成27年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会パネルディスカッション記録原稿（案）28.2.10」の通りまとめて頂いた。お気づきの点があれば、2月中に事務局に連絡して欲しい。

**②社連協の定期総会について**

- 議長：次年度の社連協の統一テーマは、配布資料3「平成28年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会統一テーマ（案）」の通り、「市民・地域とともに高め合う 学びのまち～みんなが まなぶ いかす つながる～」で、今年度の統一テーマと関係性もあり、総会研修会はこのテーマを踏まえた内容で良いのではないかと思う。講師については、岩崎先生とご相談して決めたい。よろしいか。
- 全委員：異議なし。

**(4) 報告 その他**

**①合築複合化基本プラン策定懇談会（2/4）の報告**

- 服部委員より報告
  - ・2月4日で懇談会の会議が終了した。
  - ・配布された「西東京市合築複合化基本プラン策定に向けた提言」にある資料は、今後社会教育委員の活動でも役に立つ資料なので、じっくりと目を通して頂きたい。
  - ・今後、社会教育委員としては、社会教育施設同士のノウハウを活かした連携、協働等

のイメージが、新施設の機能にどう生かされるのか見ていきたい。

○沼本委員

- ・最終会議後、座長と私で市長に提言書を提出してきた。
- ・市としてはこれを基にして検討し、来年から具体的に組みんでいきたいという事だった。

○議長：以上で本日の社会教育委員の会議（2月定例会）は終了する。

※次回会議 平成28年3月14日（月）午後2時